

学び舎ひまわり第2講 開催報告

DATA

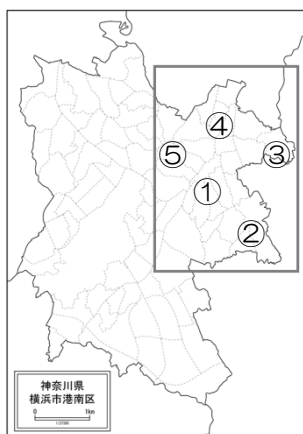
日時 平成27年9月19日(土) 10:00~16:15

会場 区役所別棟 201・202 会議室

受講生 32名(地域 25名 区役所 7名) 欠席者 6名(地域 4名 ケアプラザ 1名 区役所 1名)

各グループのまち歩き報告

1グループ(上大岡、大久保最戸、笹下、日下)



【ルート】

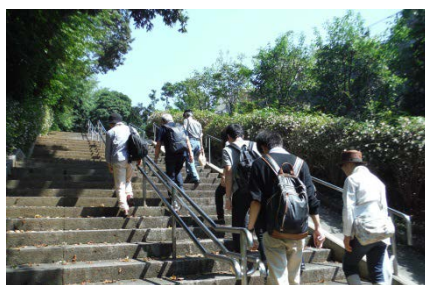
- ①港南中央地域ケアプラザ→②取水庭公園→③久良岐公園→④戦没者慰霊堂→⑤自性院

【解説】

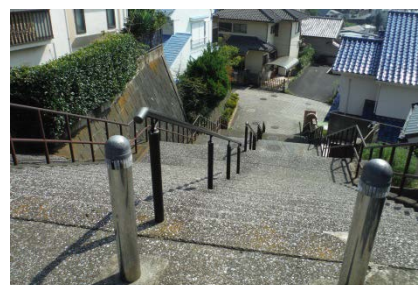
港南区北東部のエリア。真ん中に大岡川、笹下川が流れている。ビューポイントが多く、高台からは横浜市を一望できる。ホテルやアオサギも生息し、自然も多く残されている。一方、住宅が多いエリアは狭い道や急こう配が多く、緊急車両の通行が不安、買い物スポットや病院までの足がない等、高齢化に伴う問題があるので、対策が必要。



取水庭公園には大岡川の水門がある。



久良岐公園。港南区から磯子区にまたがっている広大な公園。



住宅地には急こう配がたくさん。道幅も狭いところが多い。



戦没者慰霊堂
昭和28年に完成。5万8千を超える御霊がまつられている。

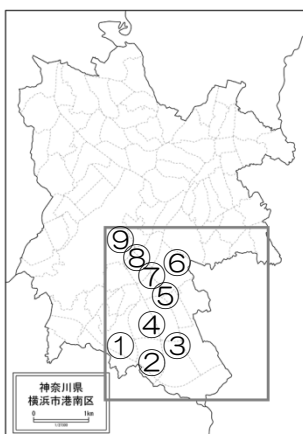


自性院
近くにはお地蔵さんも。



お疲れ様でした！

2グループ(日野第一、日野、港南台、日野南)



【ルート】

- ①港南台タウンカフェ→②港南台第一中学校拡張予定地→③港南中央公園→④港南北公園ログハウス→⑤春日神社→⑥日野中央公園→⑦日野小学校→⑧日野ヶ丘町内会館→⑨馬洗橋

【解説】

区の中央部から南部にかけての鎌倉街道沿い、および港南台エリア。「子どもたちに残したいわが町の景観・歴史・防災活動」をテーマに、各スポットを訪れた。色んなところで熱っぽく地域を語ってくれる人が多く、地域愛が豊か。また、歩いていて「地元なのに知らなかった」というスポットもあり、様々な発見もあった。



港南台第一中学校拡張予定地
野球場が4面とれる広いスペース。災害時などの活用が課題。



港南台中央公園
プレイパーク開催。自然の中で若い世代が子どもたちの遊びの手助け、見守りを。



春日神社
室町時代時建立。東照宮を真似ての天井画や彫刻が見事。



日野小学校
開校 140 周年をむかえた。教科書や農機具などを教室で管理。保管方法に課題あり。

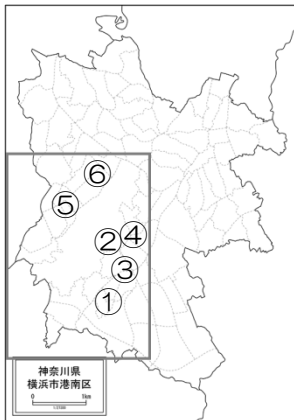


自治会館で昼食。近くにある吉原小学校の歴史について班のメンバーから解説。



港南台中央公園にて記念撮影。
お疲れ様でした！

3グループ（野庭団地、野庭住宅、ひざり）



【ルート】

- ①サブセンター、野菜の直売所→②野庭ショッピングセンター、野庭中央公園、野庭地域ケアプラザ・地区センター→③せせらぎ緑道→④遊水地、車両基地→⑤貸農園→⑥さわやか港南、ケアプラザ建設予定地、日限地蔵

【解説】

区内の南西部エリア。野庭、ひざり、ともに自然が大変豊かで貴重な資源が数多くある。一方で幼稚園・コンビニがなくなり、空き家、空き店舗も増え、少子高齢化の影響も見受けられる。



サブセンター
歯科や接骨院があったが、シャッターが下りてしまっている。



団地の中は、緑道がめぐっている。



貸農園
元駐車場だったところを一部貸農園に。高齢化で車を手放す人が増加した影響。



馬洗川
貴重な動植物が生息。整備もされているので子どもたちの川遊びも可能。

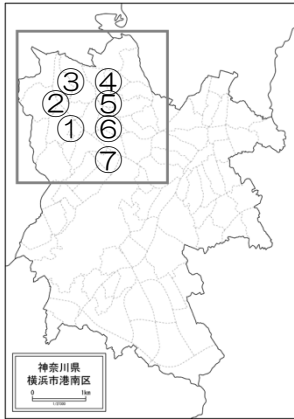


日限山地域ケアプラザ建設中
平成 28 年開所予定。



日限地蔵尊にて記念撮影。
お疲れ様でした！

4グループ（永野、下永谷、永谷、芹が谷）



【ルート】

①神明社→②平戸永谷川→③永谷地区センター→④芹が谷中学校→⑤芹が谷小学校→⑥芹が谷南小学校→⑦美晴台公園

【解説】

区の北西部から中央にかけてのエリア。平戸永谷川の自然、伝統ある神社など、資源となるものを大切にすると共に、現代ならではの問題への取組なども見え、地域の方たちの活発な活動がうかがえる。



平戸永谷川
様々な団体が主体となり整備している。カワセミも生息。



芹が谷中学校内 自然園
バーベキューが出来る。子ども会などが利用。



芹が谷中学校付近の狭い歩道
自転車も通り、歩行者の多い時間は大変危険。



民家の木がせり出し、自治会・行政などでなど対策を考えているが、なかなか解決しない。



美晴台自治会
通りに名前を付け、住民同士の繋がりを意識。空き家の活用もすすんでいる。



お疲れ様でした！

コーディネーター 内海氏よりまとめ

港南区には歴史的資産や豊かな自然が豊富にある。一方で高齢化により駐車場のニーズがなくなり菜園に代わったり、商店には空き店舗が目立ち、介護施設や介護用品の店が増えつつある等、まちが変わりつつあることも実感されたのではないかな。



←黒船見物の丘からの眺望



平戸永谷川にカワセミが！



葬儀社にて地元野菜を販売→



←丸山台の広大なグリーンベルト



美晴台 通り名の看板製作→

学びのまとめ 集計結果

回収数：28件 回収率：87.5%（早退者4名は未提出）

満足	やや満足	普通	やや不満	不満
22	6	0	0	0
78.6%	21.4%	0	0	0

受講生の意見

- 皆さんと地域を語り合いながら良いところ、不便なところを再認識した。
- 普段なかなか見ることが出来ないところを案内してもらったり、歩いたり体験したりと、**グループの中で情報交換が出来た**。時間が何となく足りなかった。
- 前回まち歩きのコース選定、計画づくりをグループでしていたことが生かされ、**決められた時間で自分たちの住む地域について認識を新たにすることが出来た**。
- それぞれの地域で**同じ声が多い**と感じた。商店のシャッター化、空き家が多くなってきている。高齢化。
- 地域の課題を知るために、「会議室」の中で検討するだけではなく、**実際に自分の目で見て、実感したことの中から見えてくるものがある**ということをも身をもって学んだ。
- 地域の方の情報量の多さに驚く**とともにいろいろなことを知ることが出来た。（職員）
- 地域の方と一緒に実際に歩くことで**地域の良い点、改善点を感じる**ことが出来た。（職員）
- 各グループでマップにポストイットを貼り、歩いたコースを振り返るだけではなく、自分たちの地域の良さや課題について気づいたことを話し合う、**グループでの研修時間を最後まで持った方が良かったのではない**か。
- 発表時間にばらつきがあった。
- 歩く距離が長く、ちょっと大変だった。

まち歩き報告の様子

